

教育カウンセラー養成 2019年 子育て支援カウンセリング講座

主催 文教大学生涯学習センター

主管 NPO日本教育カウンセラー協会

幼児教育・保育場面での子育て支援が明確に位置づけられ、幼稚園・保育所における相談機能の充実が叫ばれるようになりました。しかしながら、これを担う人材の数が少なく、その養成が急務となっています。

本講座は、保育、幼児教育を中心にさまざまな場面で子育て支援に携わる方を対象に、子育て支援に活かせるカウンセリングの実践的な技能を身につけていただくことを目的として開講いたします。

なお、本講座は、日本教育カウンセラー協会の「初級教育カウンセラー」養成プログラムに則ったものであり、受講者は所定の条件を満たせば「初級教育カウンセラー」資格認定を申請することができます。

期日・会場：

2019年8月5日（月）・6日（火）・7日（水） 3日間
文教大学 越谷キャンパス（埼玉県越谷市）

時間：9：30～16：30（初日は9：20より開講） 全18時間

対象：保育士、幼稚園教諭、子育て支援に関わるボランティア 等

定員：60名

参加費：31,500円（資料代を含む）

申込方法：受講申込書にご記入のうえ、下記申込み先にFAX又は郵送にてお送りください。
本センターホームページからもお申込みいただけます。
受付後、受講料の振込用紙をお送りいたしますのでコンビニよりお振込みください。

申込期間：6月1日（土）～7月25日（木）（先着順、定員になり次第締め切ります）

申込後の参加取消：7月25日までに受講取消のご連絡を頂いた場合は、振込手数料を差し引いた金額を返金いたします。ご連絡はお電話・FAXいずれでも結構です。以後は災害等特別の事情がある場合を除いて、返金いたしかねます。あらかじめご承知おきください。

申込み・問合せ先

文教大学生涯学習センター

住所：〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島 3337

電話：048-974-8811（代表）

0120-160-449（フリーダイヤル/固定電話のみ対応）

FAX：048-974-8878

URL：<https://shougai.bunkyo.ac.jp/>

（資格の内容や認定申請については、日本教育カウンセラー協会へお問い合わせください。）

【日程】初日は9：20よりオリエンテーション、最終日は認定試験が17：10終了となります。

		9：30～12：30		13：30～16：30
8 月 5 日 (月)		保護者面接の基本技法 千葉大学総合安全衛生管理機構カウンセラー 大竹直子	昼 休 み	教育カウンセリング概論 文教大学教授 会沢信彦
	講義概要	子育て支援における保護者との面接は、「問題解決」すること以上に、保護者が自分らしく子どもと向き合い、子どもの成長に気づき、喜びを感じていけるように「自己成長」を支援することが大切です。この講義では、保護者との関係づくり、面接の仕方、ポイントなどを具体的に紹介するとともに、発達障害が疑われる子どもの保護者との面接などについても学んでいきます。		変化の激しい現代、さまざまな困難を抱えた子供や保護者が少なくありません。そして、保育者や教師もまた、そのような子供や保護者、あるいは同僚との関係に苦戦しています。教育カウンセリングは、心の治療というよりも、教師や保育者が保育・教育実践に活かせる「育てるカウンセリング」です。この講義では、参加者同士のつながりも意識しながら、教育カウンセリングの基本的な考え方を学びます。
8 月 6 日 (火)		構成的グループエンカウンターを 活かした人間関係づくり SGE公認リーダー 上級教育カウンセラー 川端久詩	昼 休 み	「気になる子」への理解と対応 文教大学教授 井上清子
	講義概要	「一番言いたいことは、一番言えないことだ（花輪敏男 1991）」社会や職場の同調圧力により、私たちはホンネを心の奥深くにしまい込み意に添わない行動を要求されることがあります。ホンネを封殺することが続くと、自他の感情への気づきが鈍り、自他の受容が困難になります。エンカウンターを通して自分のホンネに気づき、自己開示に挑み、「話したり、語ったりすること自体が、抱えている問題の明確化や克服・解決につながる（片野智治 2007）」ことを実際に体験してみてください。これらの一端を味わってみてください。		先生が集団のなかで「気になる子」の背景には、気質や生育環境に加えて、発達障害などの精神障害の可能性もあります。可能性のある精神障害について学習し理解を深めるとともに、先生・気になる子・クラスメイトのロールプレイを行い、「気になる子」の対応について体験的に考え学びあいます。
8 月 7 日 (水)		カウンセリングの理論—行動理論 文教大学名誉教授 今野心理臨床研究所所長 今野義孝	昼 休 み	子育てに悩む保護者への支援 文教大学教授 石川洋子
	講義概要	子育ては子どもの日々の成長に幸せを感じる営みですが、その一方で忍耐と努力を要するものでもあります。ことに、子どもに育ちにくさや育てにくさがあつたり、子育てを支援してくれる環境に問題があつたりすると、子育ては親にとって大きなストレスになります。そのことが子どもとの愛着形成の障害や親の苛立ちにつながります。この講義では、行動理論に基づいてこうした問題の解決方法について考えることにします。		子育てに悩む保護者への支援では、一人ひとりへの丁寧で適切な対応が求められます。人の心への理解や対応の技術、応用力が必要となりますが、保育者同士の連携やその場の持つ温かい雰囲気も、この保護者対応をスムーズにします。保護者との日常の人間関係を良くしておくことと同時に、保育者自身が支え合う人間関係の中にあることが力となるのです。さまざまな事例をもと、その対応のあり方について考えていきたいと思えます。

備考 ・3日間すべて受講した方には修了証が発行されます。

- ・初級教育カウンセラー資格認定の申請を希望される方を対象に、最終日講座終了後に認定試験を行います（16：40～17：10）。「教育カウンセラー標準テキスト初級編」（図書文化社刊）の内容より出題されます。試験は申請要件を満たしていない方も受験できます。
- ・当日「教育カウンセラー標準テキスト初級編」（図書文化社刊）の割引販売を予定しています。

「教育カウンセラー」の認定について

本講座受講者は、「初級教育カウンセラー」の認定を申請することができます。受講申込み後、申請書類一式が送付されますので、申請を希望される方は、必要事項を記入のうえ、当日会場にご持参ください。会場窓口で申請担当者と面談し、書類を提出いただければ手続きは完了です。講座期間中に初級認定のための筆記試験を行います。認定をお持ちの方以外は、必ず受験してください。認定審査は申請書と筆記試験の結果を総合して行います。申請の最低要件は、関連分野の実践歴1年以上（要望2年）、各種研修講座参加歴22時間（今回の講座18時間を含む）以上です。これを満たしていない場合でも、今回の講座受講・筆記試験受験は可能です。今回受講・受験し、その後に申請要件を満たして申請書を提出することもできます。申請料（10,000円）は別途振込みいただきます。お振込みを確認後、認定審査を開始いたします。審査結果は、認定委員会の審査が終わり次第、郵便にて通知いたします。合格の場合、登録料（20,000円）および会費（年間4,000円）を納付いただきますと、認定証およびIDカードが送付されます。なお、中級・上級教育カウンセラーへの資格変更については、初級認定証交付時にご案内いたします。

お問合せは「NPO 日本教育カウンセラー協会」まで

ホームページ <http://www.jeca.gr.jp/> Tel : 03-3941-8049

Fax : 03-3941-8116

講習会場でも、協会担当者をご質問・ご相談を受け付けます。

NPO 日本教育カウンセラー協会は、幼児・児童・生徒・学生が発展途上に経験する適応、学業、進路に関する諸問題を解決し、その成長を支える予防的、開発的な相談・援助を行う教育の専門家を養成することを目的に設立されました。

【個人情報の取り扱いについて】

お申込みの際に登録させていただく情報（氏名・年齢・性別・住所・電話番号・勤務先等）は、受講者への連絡、講座情報のご案内、アンケート調査及びNPO日本教育カウンセラー協会での資格認定に関わる業務のみに利用させていただきます。それ以外の目的での利用はいたしません。なお、登録させていただく個人情報は、文教大学学園個人情報保護基本方針に基づき厳重に管理いたします。

個人情報に関するお問い合わせは、文教大学生涯学習センターまでご連絡ください。

【文教大学へのアクセス】

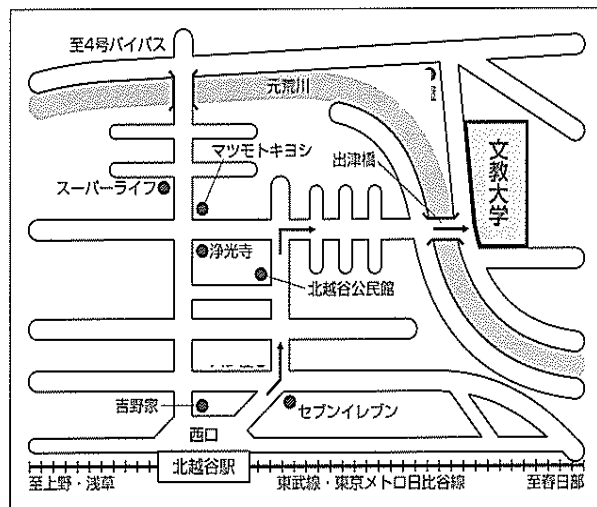
〒343-8511

埼玉県越谷市南荻島 3337

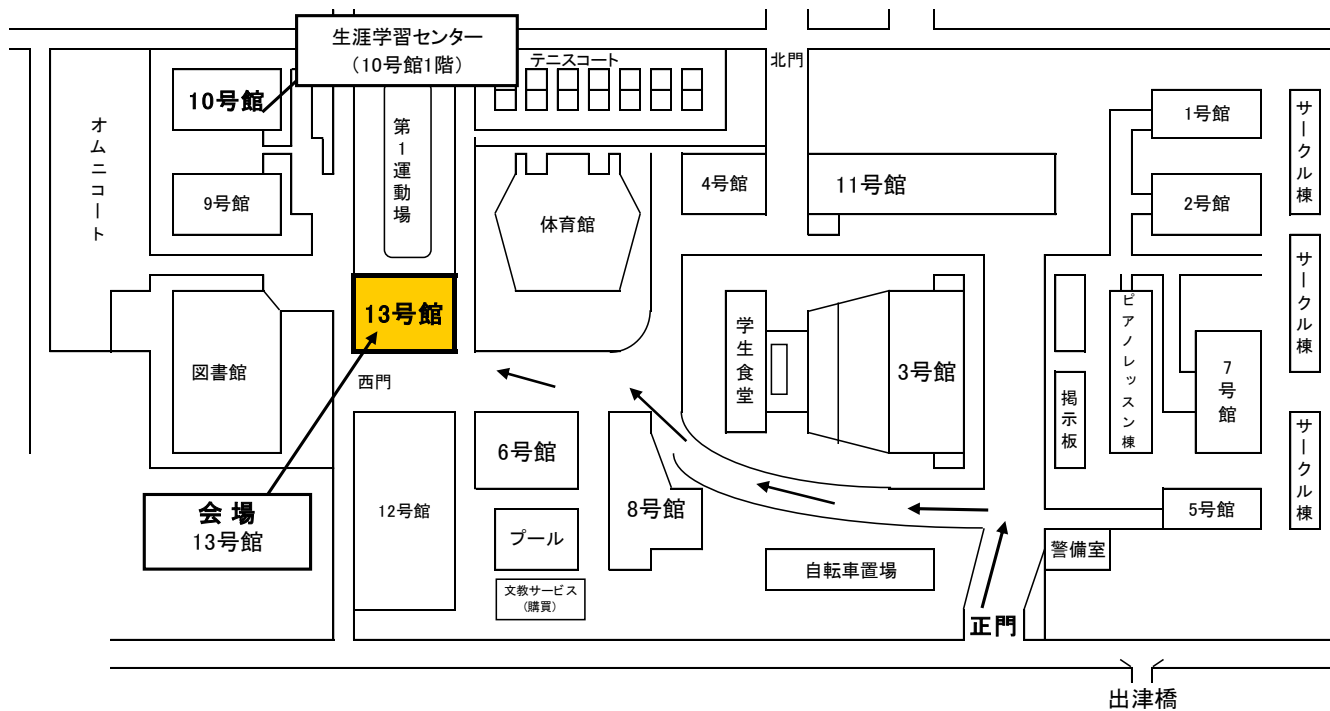
東武スカイツリーライン・東京メトロ日比谷線直通

北越谷駅下車 徒歩約10分

※駐車スペースがありませんので、お車でのご来校はご遠慮ください。



【文教大学キャンパス案内】



2019年 子育て支援カウンセリング講座 受講申込書

フリガナ		年 齢
氏 名		歳代
連絡先住所 ↓どちらかにチェック <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先	〒 _____ (緊急連絡用) Tel — —	
勤務先名称		
勤務先所在地	〒 _____ Tel — —	
役職・担当		
領 収 書	不要 ・ 要 (宛名: _____)	
所属学会・資格等		
該当欄に○印をつけてください	一般 (新規 ・ 本学での受講経験あり) 学生 (学校名: _____) ・ 本学卒業生	
本学卒業生のみご記入下さい	学部	学科/課程 (旧姓: _____)
質 問 等		

FAX 送付先 : 文教大学生涯学習センター **048-974-8878**